

## 訂正

「天気」58巻第8号「2010年度 学位論文紹介」中で、筑波大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻の修士論文として、30編の論文を紹介しましたが（756～757ページ）、正しくは筑波大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻の修士論文16編、筑波大学大学院生命環境科学研究科地球科学専攻の修士論文14編の誤りでした。以下にお詫びして訂正したものを掲載します。

筑波大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻  
修士論文 2011.03

- 飯塚潤平 中部山岳における MODIS データから見た積雪年々変動および数値モデル再現性
- 奥田知之 最終間氷期の気候における植生フィードバックの寄与
- 小口哲史 日本における降水の長期変動の季節特性と地域特性
- 折笠昭宏 九州北部地域における光化学越境大気汚染の実態解明
- 柏浦 徹 つくば市内の複数地点で観測された気象要素の季節進行と JMA-GSM 出力値との比較
- 小太刀絵理 完新世中期の西太平洋モンスーンにおける大気海洋相互作用
- 小嶋祐人 筑波山の東西南北斜面における斜面温暖帯の特徴と発生機構
- 小松美智 つくば市における2010年夏季・冬季気温分布の実態
- 佐々木尚生 観測データとモデルに基づく越境大気汚染物質の経年変化の解析
- 謝 龍 中国東部における大雨と気象災害の解析
- 高木美彩 公園規模と WBGT との関係に関する観測研究

- 辻 勇希 東部太平洋における静止気象衛星 GOES-W による雲型分類と TRMM 降雨データとの比較
- 中津留高広 過去100年間の筑波山頂男体山における気温の長期変動
- 布和宝音 街区スケールおよび都市スケールから見たつくば市のヒートアイランド
- 山口 力 植物群落層の貯熱量の算定と熱収支に及ぼす影響
- Lamjav Oyunjargal Inter-annual and inter-decadal variation of precipitation and its influence on pasture production in Mongolia under ongoing global warming (地球温暖化によるモンゴルの降水量の年及び10年変動とその牧草生産に及ぼす影響)

筑波大学大学院生命環境科学研究科地球科学専攻  
修士論文 2011.03

- 大島一洋 20 km-AGCM における冬季日本周辺域の低気圧活動の再現性および将来変化
- 大矢麻奈美 成層圏オゾン変動の解析と極成層圏雲がオゾン破壊に与える影響の定量化
- 岡田 牧 夏季日中における小規模緑地が周囲街区の気温に及ぼす影響
- 樫原和則 百里基地で観測される霧の発生環境と

加藤健介	ライブカメラを用いた霧の水平分布 十年および数十年スケールの気候変動 と北極振動の解析的研究	縄田恵子	降水に対する都市効果の検証—アンサ ンプル予報の手法を用いた統計解析
川村拓也	日本海低気圧接近時における局地前線 の発生環境について	沼田良貴	高温・乾燥ストレスによる中国の水稲 収量年変動の解明
佐藤香枝	冬季日本中部山岳域における降雨要因 について	宮島純也	時間スケール別にみた日本の極端降水 の気候学的研究
下 悠子	北極振動方程式を用いた北極振動の解 析的研究	森 和広	数値予報におけるモデル誤差と初期誤 差の分離に関する研究
高橋真司	北極低気圧と大気循環に伴う海水変動 の解析的研究	屋代義博	NICAM を用いた2009年1月の成層圏 突然昇温の再現実験

---